

令和6年度(令和5年度分) 指定管理者評価表【基本事項】

1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称		せせらぎ豊鹿里パーク、天神山公園				所管課	観光振興課 公園花とみどり課		
所在地		周南市大字鹿野上字温見							
設置年月日		－					☎ 22－8372 22－8431		
設置目的		豊かな自然の中での宿泊、野外活動、農業体験等を通じ、市民の健全な心身の育成を図るとともに、都市と農村地域の交流を促進し、農村地域への理解を深めることによる地域の活性化を図る。							
施設概要		○せせらぎパーク ・総延床面積：676.5㎡ ・主な構成施設：管理棟、サニタリー棟、バーベキューハウス、ケビン6棟、ポンプ室、キャンプサイト30サイト ○豊鹿里パーク ・総延床面積：586.76㎡ ・主な構成施設：管理棟、センターハウス、クラインガルテン6棟、体験農園、水田3区画、畑24区画 ○天神山公園 ・総延床面積：22.09㎡ ・主な構成施設：自由広場、多目的広場、テニスコート、駐車場、便所							
指定管理者	名称	株式会社 かの高原開発							
	代表者	代表取締役 岸田 安義							
	所在地	周南市大字鹿野上3516番地							
	連絡先	電話	0834－68－1234		E-mail	seseragi-park@ia3.itkeeper.ne.jp			
		ホームページアドレス		http://kanokougen.com					
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日					年数	5 年間	
募集方法		非公募			料金制度		利用料金		
指定管理の主な業務		①せせらぎ・豊鹿里パークの維持管理に関する業務 ②せせらぎ・豊鹿里パークの利用の許可に関する業務 ③せせらぎ・豊鹿里パークの利用に係る料金の収受に関する業務 ④せせらぎ・豊鹿里パークの利用料金の減額又は免除に関する業務 ⑤せせらぎパーク・豊鹿里パーク施設全体の保全に関すること ⑥天神山公園の植栽管理、清掃管理、保守管理、使用料徴収業務等							

2. 施設の運営状況

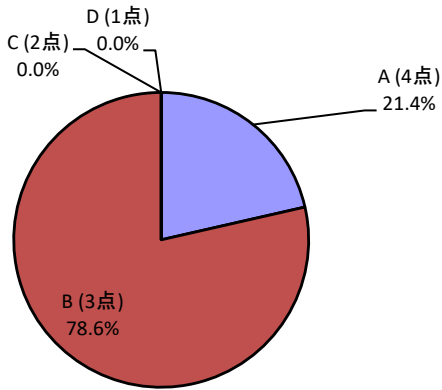
目標管理	目標指標名		年 度	R5年度	R6年度
	①	観光客（人）	目標値	16,000人	16,000人
			実績値	18,958人	—
	②		目標値		
実績値				—	
指定管理業務 に係る収支状況	項目		収支計画額（円）		実績額（円）
	収 入	指定管理料	10,890,000		9,688,931
		利用料金収入	10,600,700		17,918,073
		その他の収入	0		9,144,170
		計	21,490,700		36,751,174
	支 出	人件費	11,440,000		20,561,025
		物件費	7,164,300		13,500,780
		委託料	2,152,700		1,868,350
		その他	0		2,783
		計	20,757,000		35,932,938
	参 考	使用料収入	22,010		27,610
		自主事業収入			3,500,900
		自主事業経費			2,863,859

令和 6 年度（令和 5 年度分） 指定管理者評価表【評価】

施 設 名	せせらぎ豊鹿里パーク、天神山公園		
指定管理者名	株式会社 かの高原開発		
評価項目	評価事項・不適切事項等	評価	
目標の達成状況	せせらぎパークは天候や施設の一部休館等の影響で利用者が減少したが、豊鹿里パークでは体験教室等の利用者が増加し、目標値の16,000人を上回った。	A	
体制・人事	適切な処置がとられている。	B	
業務の運営	適切に実施されている。	B	
施設の維持管理（衛生・美観）	毎日の清掃や、剪定、草刈り等が適切に行われ、安心して利用できる状態を保っている。	B	
施設の維持管理（点検・修繕等）	積雪対策として外壁への防腐剤塗装等を継続的に実施しているほか、日々建物や設備の状況を点検し適宜修繕を行うなど、施設の長寿命に向けた予防保全を徹底して行っている。	A	
緊急時の対応	市への報告・連絡・相談は随時行われており、緊急時の体制も適切にとられている。	B	
サービス向上 自主事業	ホームページやSNSを活用して地域の情報発信を行い、利用者増加に取り組まれている。自主事業では、のんたそばや和紅茶といった周南ブランド認定品のほか、新たに小麦製品の開発や販路拡大を進めている。	B	
P R ・情報提供	パンフレットやチラシ、ホームページやSNSを活用し情報発信を行っている。また、利用者の評価がランキングに反映されるキャンプ施設紹介兼予約サイトでは県内 1 位の評価を得ており、P R の強化と予約増加の好循環が図られている。	A	
苦情(要望・意見)への対応	適切に対処されている。	B	
情報共有	トラブル発生時のほか、随時市への適切な報告・相談が行われている。	B	
利用者満足度調査	利用者への対応や施設の維持管理状況ともに満足度は高い。	B	
収支状況	天候の影響やアウトドアブームが落ち着きを見せたことにより、令和 4 年度比で減益となったが、黒字収支を維持しており、財務状況は健全である。	B	
経理事務の状況	経理について適切な事務処理がなされている。	B	
コンプライアンス	各種法令に基づき適切に業務を行っている。	B	
経年劣化に伴って建物や設備に不具合が生じているが、日常的にメンテナンスや修繕を実施することで施設の機能を維持し、利用者から高い評価を得ている。 せせらぎパークでは令和 5 年度にケビンの増設とキャンプサイト等の修繕を実施しており、今後観光客数の増加が期待できる。 豊鹿里パークでは、自主事業で生産した自社製小麦を使用したピザ作り体験なども企画されており、自主事業と指定管理業務の好循環による更なるサービス向上が図られる見込みである。		総合評価	B
		平均点	3.2

※4点満点

評価結果の割合



※端数処理のため、評価結果(A～D)の割合の合計が100%にならない場合があります。

項目別評価結果

